

会 社 概 要

社 名 株式会社アスケイド

設 立 2000 年 4 月 3 日

所 在 地 〒162-0805 東京都新宿区矢来町 114 高橋ビル

Phone : 03-3260-0151 Fax : 03-3260-0152

E-Mail : info@ascade.co.jp Website : www.ascade.co.jp

代 表 取 締 役 崎 山 徹

資 本 金 4,000 万円

事 業 内 容 システム・コンサルテーション

- ☒ 要求分析
- ☒ システム提案
- ☒ 技術評価・分析
- ☒ アーキテクチャ提案

システム構築

- ☒ プロトタイプ開発
- ☒ コア技術開発
- ☒ 技術マネジメント

技術ブレイン・サービス

- ☒ 技術コンサルテーション
- ☒ プロジェクト推進支援 (PMO)
- ☒ システム評価支援

取 引 銀 行 三菱 UFJ 銀行 高田馬場支店

みずほ銀行 新宿中央支店

主 要 取 引 先 ソニー株式会社、富士通株式会社、株式会社富士通研究所

国立情報学研究所、国立遺伝学研究所、理化学研究所

株式会社ソニー・ミュージックエンターテインメント

日本信号株式会社、株式会社東光高岳

顧客価値最大化に貢献する システム開発

R&D 支援

- ・ 学術向けオーバレイ・クラウド・システム
- ・ 研究情報管理プラットフォーム
- ・ ゲノム解析基盤
- ・ 並列化複合イベント処理 (CEP) 機構
- ・ 次世代デジカメ・ファイル・マネージャ
- ・ 携帯端末向け Flash 互換 Player
- ・ 知識ベース上での医療情報管理
- ・ クラウド・サービス構築支援

クラウド・サービス構築支援

- ・ スマートホーム IoT
- ・ Smart Mobility Center
- ・ 製造検査装置向け AI
- ・ Deep Learning PaaS
- ・ プロジェクト管理 SaaS
- ・ LPWA 接続・データ管理
- ・ 衛星データ管理 SaaS
- ・ 生体系 IoT サービス基盤
- ・ マイクロサービスコンポーネント開発
- ・ 認証基盤 PoC 構築 (Open ID Connect / FIDO2 / CIBA)
- ・ Blockchain 基盤評価

HPC OS ソリューション

- ・ ベースカーネル作成・変更 (リベース)
- ・ 並列ファイルシステム
- ・ 資源管理
- ・ 多次元トーラス
- ・ RAS (対故障)

コンテンツ・ソリューション

- ・ 音楽コミュニティサービス
- ・ Block Chain 権利マネジメントシステム
- ・ 音声付き Avatar Application 開発
- ・ エンタメ情報サイト向け CMS
- ・ Android アプリ開発
- ・ iOS アプリ開発
- ・ MacOS アプリ開発

システム開発&改善

- ・ 既存システム性能評価&改善
- ・ SaaS システムの品質評価&改善
- ・ アーキテクチャ設計
- ・ プロトタイプ開発

業務システム開発

- ・ 飲料メーカー向け管理会計システム構築
- ・ 工事図面生成管理システム構築
- ・ EV 充電所プロトタイプ構築

組織の信頼感を高めるための 情報マネジメントシステム

情報セキュリティマネジメントシステムの国際規格 ISO27001の認証取得について

当社は、下記の認証登録範囲において、審査機関(BSI グループジャパン株式会社)の審査を受け、2006年7月10日付で、ISMS 情報セキュリティマネジメントシステムの国際規格である「ISO/IEC 27001」の認証を取得いたしました。このことは、当社の情報セキュリティマネジメントシステムが、国際水準を満たす高度なものであることを、権威ある第三者機関から認められたことになります。

ISO/IEC 27001 認定マーク



IS 505363 / ISO IEC 27001:2013

認証取得概要

認証取得規格	ISO / IEC 27001
認証登録番号	IS 505363
認証登録範囲	先進的なシステム構築に関する以下の業務 1. 技術コンサルティングサービス 2. プロトタイプ開発サービス 3. システム構築サービス ※2006年5月27日付適用宣言書 第2版
認証登録日	2006年7月10日
認証登録機関	BSI グループジャパン株式会社
認定機関	JIPDEC (一般財団法人 日本情報経済社会推進協会)、 ANAB (米国規格協会)

情報セキュリティ基本方針

株式会社アスケイド(以下「弊社」といいます)は、主な事業内容である「リファレンスのないシステム構築」の中で、システム自体の品質を表すFURPS+に加えて、情報セキュリティも重要な品質要因であるとの認識の下、情報セキュリティ・マネジメント・システムの構築を行っております。

弊社は、この情報セキュリティ・マネジメント・システムを通じて、お客様に安心いただけるサービスを実現するため、以下の情報セキュリティ基本方針を定め、情報セキュリティに対する当社の基本的な考え方を示します。

1. 弊社の業務活動の中で取り扱う全ての「情報資産」を対象とします。それら情報資産を適切に保護するため、情報セキュリティ委員会を設置し、気密性・完全性・可用性の観点から適切に情報資産を保持・利用するための社内規定を制定し、情報セキュリティ対策を講ずるとともにその継続的改善に努めます。
2. 役員および全ての従業員は、情報セキュリティ・マネジメント・システムに関する教育を継続的に受講し、情報セキュリティ基本方針、社内規定ならびに関連する全ての法令、その他の規範を遵守します。
3. 弊社は、情報セキュリティに関する事故が発生した場合、もしくは、その予兆があった場合は、すみやかに対応し、その被害を最小限に止めるよう努めます。また、原因分析により再発防止および未然防止の対策を実行します。

株式会社アスケイド
代表取締役 崎山 徹
2006年4月10日 制定

アスケイドの 未来志向プロジェクト

背景

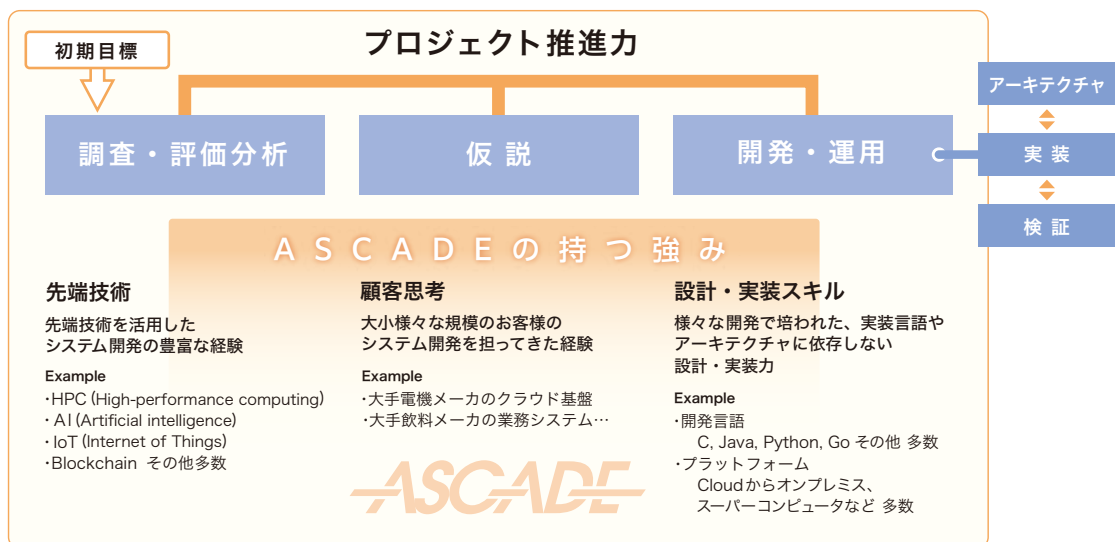
デジタル・ネイティブの台頭とともにコミュニケーションやマーケティングは年々変化を続け、また、IT技術を中心に様々な技術革新が指数関数的スピードで進んでいます。その中で新しい価値を生み出すITシステムへの期待は増し続けており、あらゆる業種・規模の企業が、ITシステムなしにビジネスができない時代が目の前に来ているのです。

しかし、日本ではITシステム開発プロジェクトの約半分は失敗に終わっており、それが企業の競争力を大きく削いでいると言えます。その失敗理由の筆頭は「要件定義」にあると言われていますが、そもそもITシステムに対するビジョンを実現するためのプロジェクトへのアプローチに問題があると私たちは考えます。

羅針盤サービス

今までにない価値を生み出す可能性を大いに秘めた未来志向のプロジェクト=Visionary Projectは、高リスクで成功への道のりもはっきりとは見通せてはいませんが、素晴らしい結果が期待できる、まるで大航海時代の冒険のようなものです。このリスクの高い航海にアスケイドは御社の冒険の羅針盤としてお供いたします。

下図の二重のスパイラルをモデルに、経験に裏打ちされた洞察力と独自のノウハウで顧客と共にプロジェクトを推進することで、柔軟かつ強力にゴールに向かって突き進みます。



お問い合わせは、
株式会社アスケイド
info@ascade.co.jp